



谷中だより

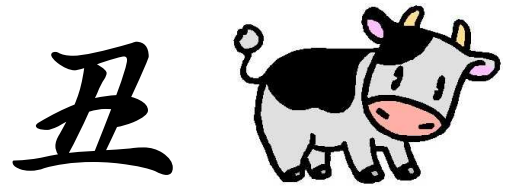
令和2年度・第10号 1月29日(金)発行

<あけびお運動>

あいさつ 美化(びか)
けじめ 思いやり(おもいやり)

「想像」して「創造」する

今年は丑年です。牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になるといわれています。2021年はコロナを克服し、その中から数々のイノベーションが生まれ、希望に満ちた年になるとよいですね。



3学期はまとめの時期になります。1年生は先輩として後輩を迎える準備を、2年生は学校のリーダー、谷中の顔となる準備を、そして3年生は自分の夢や希望に向かって踏み出す準備をすることがまとめとなります。この準備のための2つの条件について話をします。

一つは**健康**、自分はもちろん周囲にいる人すべてが健康であることです。コロナの時代はこれからも続きます。この時代に必要なのは、**自分で考え、正しい根拠をもって判断し、それを主張すること**です。自分の健康を守るのは自分ですし、そのことが周囲の人の健康を守ることになります。自分は大丈夫だから、**自分のことだけを考えるのではなく、周囲への心配りができる判断をしてほしい**と願っています。

二つ目は、**想像**し、**創造**することです。「想像」とは「実際に経験していないことを、こうではないかと推し量ること」、そして「創造」とは「新たに造る、新しいものを造ること」です。昨年はコロナ禍でいろいろな活動が制約を受けました。そのコロナを克服することが今年の課題です。今学期、その一つとなるのが卒業式です。全校生徒、保護者が参列し、全員で卒業を祝福し、谷中の伝統を継承する場として、卒業式を総合体育館で実施することにしました。前例がないことを想像し、新しいものを創造することにチャレンジします。また、**人間関係づくりについても同様のことが言えます。自分がされたら嫌だということを想像できれば、いじめを見逃すことはなくなり、良い人間関係を創造することができます。**3学期はさまざまな場面で、「想像」と「創造」を意識して行動してほしいと願っています。

皆さんにとって2021年、そして3学期が希望に満ちた日々となるように願っています。

小千谷中学校生の活躍

【中越スキー大会 7日～8日】 20位まで掲載

アルペン (かぐらスキー場)

スラローム 2位 17位

ジャイアントスラローム 6位 10位

クロスカントリー (南魚沼市欠ノ上クロスカントリーコース)

女子3kmクラシカル 6位 18位

女子3kmフリー 6位

【県スキー大会13日～15日】 20位まで掲載

アルペン (赤倉温泉スキー場)

スラローム 2位 *全中出場権獲得 14位

ジャイアントスラローム 13位

クロスカントリー (津南クロスカントリーコース)

男子4×5kmリレー 6位

女子3kmクラシカル 8位 *全中出場権獲得

女子3×3kmリレー 7位



県大会の結果2名が長野県野沢温泉村で行われる全国大会への参加資格を得ましたが、コロナ禍のため中止になりました。

学習の成果

第56回中越教育美術展

金賞 10名

銀賞 7名

銅賞 12名

*小千谷市教育美術展が29日(金)～1日(月)まで、サンプラザ3階大ホールにて開催されます。上記作品を含め多数の作品や美術部作品なども展示されます。

1月の学校の様子をお伝えします

書き初め 7日(木)

新年に日本の伝統行事である書き初めを行うことにより、清心の風を養い、新しい年への意気込みをもたせるために、始業式後書き初めを行いました。1年生は「平和主義」2年生は「伝統文化」3年生は「目標達成」の文字を習字用紙の上に筆を走らせていました。どれも国語の授業や冬休みの練習を生かした作品でした。



3年三者面談 18日(月)～20日(水)

公立高校一般入試等の手続きをするための三者面談が行われました。1月に入り私立高校や長岡工業高等専門学校の入試も始まり、3年生は進路に向けて最終局面にきています。体調に留意して受験シーズンを乗り切ってほしいです。また、3年生は「受験は団体戦」とし学年全員で受験を乗り切ろうと取り組んでいます。



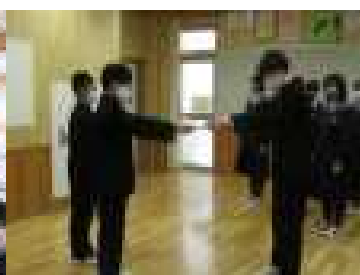
新入生保護者学校説明会 21日(木)

4月から中学校入学を予定している児童の保護者を対象に学校説明会を行いました。中学校での生活や学習、部活動などについて担当職員が説明をしました。その後の校長講話では、コンピューターや端末機器をコントロールする力が大切になることや、使用について家庭でルールを作ることが必要であると参加した保護者に話しました。



第2回生徒総会・生徒会引継式 22日(金)

コロナ禍で制限されることも多かった一年でしたが前進を続けた生徒会でした。また、今後の谷中をより良くしようという意見も出され、さらなる谷中の発展を感じることができる総会でした。総会后に解任式・任命式が行われ、現事務局や専門委員長から2年生へ生徒会が引き継がれました。



吹奏楽部コンサート 23日(土)

1月に出場を予定していた新人戦が中止になりました。大会がなくなり残念でしたが、「今までの練習の成果をぜひ聞いてほしい」「日頃の感謝を音に込めて伝えたい」と願い、家族を招待して小さなコンサートを開きました。心温まる素敵な時間になりました。

